

ががく 雅楽の楽器の「鳴る仕組み」を作ろう

小島 章子

【ざいりょう・どうぐ】

・ストロー (細・太) ・セロハンテープ ・両面テープ ・はさみ ・カッター

つくりかた
【作り方】

★天の声 (フリーリード)



<p>①</p>	<p>②</p> <p>太い線の両側 (黄色い線の部分) に、2本の切りこみを入れる。</p>	<p>③</p>
<p>ストローのさきをつぶしながら、セロハンテープで空気がもれないようにとじる。</p>	<p>カッターで、2本、切りこみを入れる。</p>	<p>ストローの切っていない方からふく。ふいてならなかったら、すってみる。</p>

鳴りにくい場合は、切った部分が平らになるように、よくつぶしてみる。



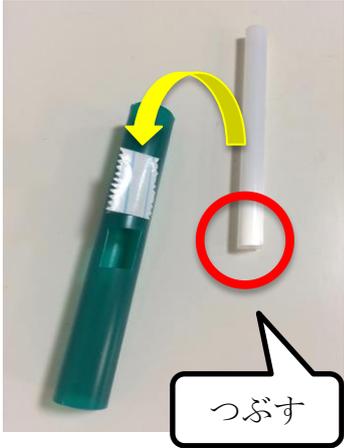
★地上の人の声 (ダブルリード)

<p>①</p>	<p>②</p> <p>1.5cm</p>	<p>③</p>
<p>ストローのさきを、よくつぶしておく。</p>	<p>約1.5cmの長さのところで、はさみで、左右おなじになるようにカットする。</p>	<p>切った部分をすっぽりくわえて、ふく。くちびるでかるとつぶすようにふくとよい。</p>

鳴りにくい場合は、切った部分をもう一度よくつぶしてみる。

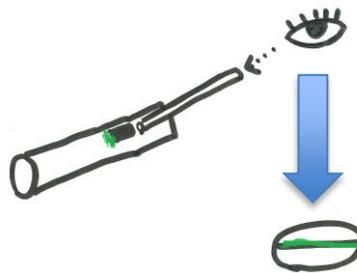
★龍の声（エアリード）



<p>①</p> 	<p>②</p> 	<p>③</p> 
<p>ふと太いストローを7～8cmに切る。 カッターで1×1cmぐらいの四角い穴を開ける。 （今日は、ここまで、やってあります）</p>	<p>ふき口になる細いストローのさきをつぶして、両面テープで、四角い穴の近くにはる。 （よくなる場所をさがしながらはる。かならず、なる場所があります）</p>	<p>よくなる場合、細いストローの位置をかえてみる。 または、ストローの先のつぶし方や、穴に空気が入り込む角度を変えてみる。</p>



よく鳴る場所が見つかったら、セロハンテープで固定する。



ストローの先からのぞいてみて、下の図のようになっていると、鳴りやすい。



鳴りにくい場合は、太いストローの両端を指でふさいで吹くと、鳴りやすくなる。